

第1回 2月 共通テスト本番レベル模試

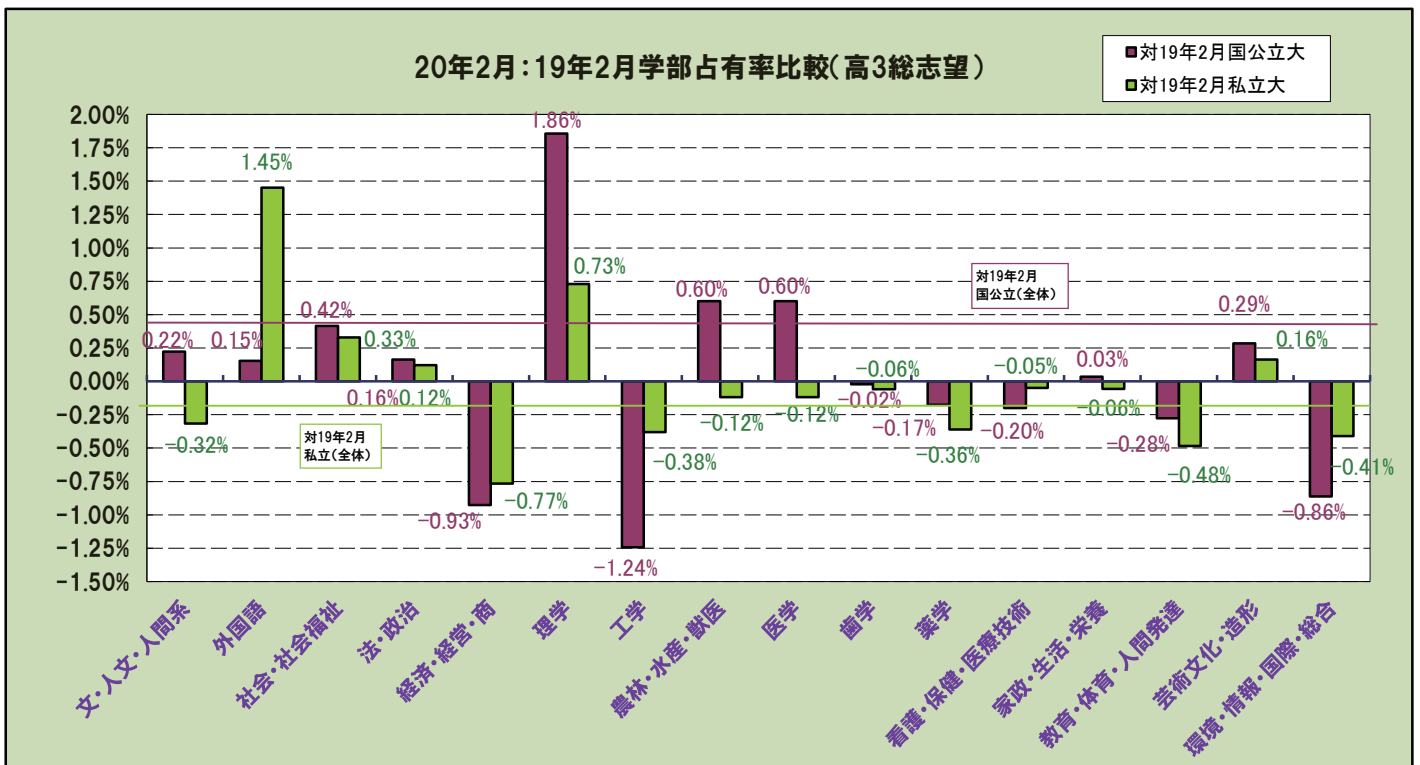
春休みを利用して 基礎固めをしっかりと！

2月24日（月・祝）に実施した「第1回 2月 共通テスト本番レベル模試」の新高3生の学部系統別の志望動向を、昨年同時期に同模試を受験し、間もなく大学入試を終えようとしている現高3生の志望動向と比較した。（2019年は「第1回 2月 センター試験本番レベル模試」）

もうすぐ受験シーズンを終えようとしている先輩たちは昨年のこの時期、大学で何を学ぶことを目指してスタートを切ったのだろうか。

大学入学共通テスト1期生となる新高3生だが、入試制度の変更はあっても基礎学力は必要不可欠。春休みにしっかりと定着させよう！

【学部系統別占有率昨年比較(設置区分別)】



【学部系統別指数(設置区分別)】*前年度を100とする

■国公立大

2020年度入試で見られた経済・経営・商学系の人気の収束感が継続している一方、社会・社会福祉系と法・政治学系は志望者が増加しているため、社会科学系統全体に関しては不人気感はない。

理系では、理学系の人気回復しているものの、工学系の人気は横ばい、農林・水産・獣医系の不人気傾向は継続している。

■私立大

国公立大学にも見られる傾向だが、環境・情報・国際・総合系では、特に国際系で人気下がっている。

また、医学系、歯学系、薬学系、看護・保健・医療技術系の志望者が引き続き減少傾向にある。

系統別名称	国公立指数	私立指数	総合
文・人文・人間系	104	98	99
外国語	111	116	112
社会・社会福祉	127	106	110
法・政治	103	101	102
経済・経営・商	91	96	94
理学	122	114	119
工学	100	101	101
農林・水産・獣医	77	83	79
医学	107	95	104
歯学	97	89	93
薬学	95	90	93
看護・保健・医療技術	97	99	98
家政・生活・栄養	104	96	99
教育・体育・人間発達	96	90	94
芸術文化・造形	151	114	125
環境・情報・国際・総合	84	94	90

※このデータは、2020年の「第1回 2月 共通テスト本番レベル模試」と2019年の「第1回 2月 センター試験本番レベル模試」について、大学の設置区分（国公立・私立）ごとに学部系統別の総志望者数（統一実施日受験の高3生・第6志望まで）から算出した割合を比較したものである。